

平成 29 年就業構造基本調査の調査事項について

○ 育児・介護に係る設問について

平成 29 年 1 月に改正育児・介護休業法が施行され、介護に係る「残業免除」制度が新設されることから、制度改正に合わせて介護に係る選択肢区分に「残業免除」を追加してはどうか。

〔追加〕

- 平成24年調査から育児・介護関連の調査事項を新設したところ。育児・介護休業などの制度利用の選択肢区分は、調査票のスペースを勘案しつつ、休業・休暇を中心に4区分を設定（育児・介護で平仄をとっている）。
- 平成29年調査では、以下の理由から、介護関連制度において、「残業の免除・制限」の選択肢区分を追加。また、育児関連制度についても、平仄をとる観点から、「残業の免除・制限」の選択肢区分を追加。
- ① 平成29年の法改正に伴う育児・介護関連制度の実態把握のニーズが想定される。
- ② 平成24年結果をみると、介護では、制度利用に係る選択肢で「その他」の人数が最も大きく、制度の利用ありの半数を超えている。

平成24年就業構造基本調査結果(育児・介護休業法等制度利用について)

○育児

総 数	総 数					育児休業等制度の利用なし
	育児休業等制度の利用あり					
	総 数	育児休業制度の利用あり	短時間勤務制度の利用あり	子の看護休暇制度の利用あり	その他の制度の利用あり	
6,653,600	1,412,500	842,700	284,500	284,800	200,300	5,159,600
割合	100.0%	59.7%	20.1%	20.2%	14.2%	—

※ 利用した制度をすべてマークするため合計は100%にならない

○介護

総 数	総 数					介護休業等制度の利用なし
	介護休業等制度の利用あり					
	総 数	介護休業制度の利用あり	短時間勤務制度の利用あり	介護休暇制度の利用あり	その他の制度の利用あり	
2,399,300	377,600	75,700	56,200	55,400	196,500	1,998,000
割合	100.0%	20.0%	14.9%	14.7%	52.0%	—

※ 利用した制度をすべてマークするため合計は100%にならない

- ③ 今回の育児・介護関連の調査事項は、調査票の左側から右側に移動したため、スペースの確保が可能となっている。
- ※ 就調調査票は右側の選択肢が多いため、調査票右側のスペースを大きくとっている。

F ふだんの育児・介護の状況について（全員が記入してください）

<p>F 1 子の育児をしていますか</p> <p>・この設問での育児は未就学児を対象とします</p> <p>・ここでの育児とは乳児のおむつの取り替えや就学前の子どもの送迎などをいいます</p> <p>・育児の内容については『調査票の記入のしかた』を参考にしてください</p>	<p>子の育児をしている</p> <p>月に3日以内 週に1日 週に2日 週に3日 週に4~5日 週に6日以上</p>	<p>子の育児をしていない</p> <p>(F 2へ)</p>
<p>F 1の2 この1年間に育児休業などの制度を利用しましたか</p> <p>(利用した場合はあてはまるものすべてにマーク)</p> <p>・「短時間勤務」には勤務日数の短縮も含めます</p>	<p>した</p> <p>育児休業 短時間勤務 子の看護休暇 残業の免除・制限 その他</p>	<p>しなかった</p>
<p>F 2 家族の介護をしていますか</p> <p>・自宅外にいる家族の介護も含めます</p> <p>・介護の内容については『調査票の記入のしかた』を参考にしてください</p>	<p>介護をしている</p> <p>月に3日以内 週に1日 週に2日 週に3日 週に4~5日 週に6日以上</p>	<p>介護をしていない</p> <p>(G欄へ)</p>
<p>F 2の2 この1年間に介護休業などの制度を利用しましたか</p> <p>(利用した場合はあてはまるものすべてにマーク)</p> <p>・「短時間勤務」には勤務日数の短縮も含めます</p>	<p>した</p> <p>介護休業 短時間勤務 介護休暇 残業の免除・制限 その他</p>	<p>しなかった</p> <p>(G欄へ)</p>